

雪崩事故の概要等について

1 事故の概要

栃木県高等学校体育連盟登山専門部会主催の「春山安全登山講習会」に参加していた高校生及び引率教員が雪崩に巻き込まれたもの

(発生日時) 平成29年3月27日(月)午前8時30分(推定)

(場 所) 那須温泉ファミリースキー場付近

(参加者) 62名(生徒51名、引率教員11名)

(参加校) 宇都宮高校、真岡高校、真岡女子高校、矢板東高校、大田原高校、
那須清峰高校、矢板中央高校 計7校

(当日の行動) 6:00 雪崩注意情報を確認し、登山中止

7:30 ラッセル訓練に変更

8:00 出発

8:30 雪崩発生

(被害等) 死亡 8名(大田原高校男子生徒7名、同校男性教員1名)

重症 2名(男子生徒2名) → 帰宅2名

中等症・軽傷 38名(男性教員1名含む) → 帰宅38名

※ ラッセル訓練の参加者数

班	高 校	1年男	2年男	1年女	2年女	生徒計	引率教員	班合計
1班	大田原	6	6	0	0	12	2	14
2班	真岡	5	3	0	0	8	1	9
3班	那須清峰	0	4	0	0	4	3	12
	矢板東	0	5	0	0	5		
4班	宇都宮	8	0	0	0	8	2	13
	矢板中央	1	2	0	0	3		
5班	真岡女子	0	0	4	0	4	1	7
	矢板東	0	0	2	0	2		
小 計		20	20	6	0	46	9	55
待 機		0	5	0	0	5	2	7
合 計		20	25	6	0	51	11	62

2 春山安全登山講習会の概要

主催 栃木県高等学校体育連盟

主管 栃木県高等学校体育連盟登山専門部

- 目的
- ① 積雪期登山の正しいあり方を示し、生徒に理解させる。
 - ② 安全登山に必要な知識・技術を習得させる。
 - ③ 春山登山の事故防止に役立てる。

- 沿革
- ・ 昭和 33 年、第 1 回春山有雪期安全登山講習会の開催（栃木県山岳連盟と栃木県高等学校体育連盟登山専門部の共催）
 - ・ 昭和 38 年、春山安全登山講習会に名称変更（栃木県山岳連盟と栃木県高等学校体育連盟登山専門部の共催）
 - ・ 昭和 40 年、栃木県高等学校体育連盟登山専門部独自の講習会としての開催となり、現在に至る。

《講習会の位置付け》

- ・ 4 月・5 月に登山を計画している学校はこの講習会を受講
- ・ 参加する学校は、部活動の一環として校長の許可のもと参加

◎ 過去 5 年間の開催状況

年度	日時・内容	場 所	参加数
平成 23 年度	平成 24 年 3 月 24～26 日	那須岳周辺	参加校 10 校 参加生徒数 81 名 (男子 61 名、女子 20 名) 引率 16 名
平成 24 年度	平成 25 年 3 月 26～28 日	那須岳周辺	参加校 12 校 参加生徒数 87 名 (男子 76 名、女子 11 名) 引率 21 名
平成 25 年度	平成 26 年 3 月 26～28 日	那須岳周辺	参加校 11 校 参加生徒数 100 名 (男子 91 名、女子 9 名) 引率 20 名
平成 26 年度	平成 27 年 3 月 26～28 日	那須岳周辺	参加校 11 校 参加生徒数 115 名 (男子 103 名、女子 12 名) 引率 23 名
平成 27 年度	平成 28 年 3 月 26～28 日	那須岳周辺	参加校 10 校 参加生徒数 105 名

		(男子 93 名、女子 12 名) 引率者数確認できず
--	--	--------------------------------

※ 平成 22 年度は東日本大震災のため中止

◎ 平成 28 年度講習会計画立案から参加者決定までの経過

平成 27 年 11 月 27 日	○ 春山安全登山講習会の計画立案 栃木県高等学校体育連盟登山専門部は、平成 27 年度第 2 回専門委員会議において、平成 28 年度春山安全登山講習会を含む平成 28 年度行事計画を立案
平成 28 年 4 月 15 日	○ 春山安全登山講習会の承認 栃木県高等学校体育連盟登山専門部総会において、平成 28 年度春山安全登山講習会を含む平成 28 年度行事計画を承認
平成 28 年 11 月 24 日	○ 春山安全登山講習会の内容の検討 栃木県高等学校体育連盟登山専門部は、平成 28 年度第 2 回専門委員会議において平成 28 年度春山安全登山講習会の内容を検討
平成 29 年 2 月 20 日	○ 講習会案内の作成・送付 栃木県高等学校体育連盟登山専門部は、開催通知と講習会参加申込書を各校にメールで送付
平成 29 年 3 月 12 日	○ 事前の現地調査 栃木県高等学校体育連盟登山専門部は、平成 28 年度春山安全登山講習会の会場となる那須温泉ファミリースキー場の現地調査を実施（ゲレンデ、幕営地の積雪状況確認）
平成 29 年 2 月 27 日 平成 29 年 3 月 3 日 平成 29 年 3 月 7 日 平成 29 年 3 月 8 日 平成 29 年 3 月 9 日 平成 29 年 3 月 9 日 平成 29 年 3 月 14 日	○ 各校における講習会参加申込み状況 那須清峰高校 真岡女子高校 宇都宮高校 大田原高校 矢板東高校 真岡高校 矢板中央高校

3 雪崩事故に係る県の対応状況について

3月27日(月)における主な経過

- 9時30分 県警本部から第1報
- 9時35分 県から関係部署に状況を電話連絡
- 9時55分 県警本部から情報確認
 - ・春山登山研修中の高校生
(大田原、矢板東、真岡女子、矢板中央、那須清峰など)
- 10時00分 那須地区消防本部から情報提供
 - ・負傷者2名、不明者4、5名
- 10時00分 県災害警戒本部を設置
- 10時27分 那須日赤病院DMAT(災害派遣医療チーム)出動要請
- 10時35分 現地指揮本部設置
- 10時35分 県内消防の広域応援、自衛隊の災害派遣の方針決定
- 10時37分 陸上自衛隊第12特科隊に災害派遣要請
- 10時44分 県内消防の広域応援を要請
- 11時58分 自治医大・獨協医大・上都賀総合・済生会にDMAT出動要請
- 12時25分 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
- 18時20分 岡本台病院DPAT(災害派遣精神医療チーム)先遣隊出動
- 19時10分 現地指揮本部解散

(参考)

動員体制

消防136人(那須71、宇都宮18、日光3、南那須15、塩谷21、白河8)、
警察84人、自衛隊150人 総勢370人体制

4 事故発生後の対応状況

○ 保護者説明会

学校名	説明会実施日時	対象
大田原高校	3月28日(火) 18:00~20:35	関係生徒保護者
	3月29日(水) 9:00~10:00	全校生徒
	3月29日(水) 11:00~12:00	全校保護者
真岡高校	3月29日(水) 18:00~19:00	関係生徒保護者
宇都宮高校	3月28日(火) 12:00~13:00	関係生徒保護者
真岡女子高校	3月28日(火) 19:00~20:00	関係生徒保護者
那須清峰高校	3月28日(火) 11:00~11:40	関係生徒保護者
矢板東高校	3月28日(火) 16:00~17:35	関係生徒保護者
矢板中央高校	3月28日(火) 18:00~19:00	関係生徒保護者

- スーパーバイザー派遣及びスクールカウンセラーによるカウンセリング
3月28日以降、学校配置のスクールカウンセラー及びスーパーバイザーの派遣により、関係者に対する精神的ケアを継続している。

- 心のケア緊急支援研修会
 - ・ 実施期日
 - 4月5日 大田原高等学校
対象：大田原高校の教職員約40名
 - 4月6日 栃木県精神保健福祉センター
対象：登山講習会参加6校（大田原高校を除く）の教職員20名
 - ・ 講師：栃木県精神保健福祉センター 増茂 尚士 所長 他
 - ・ 内容：惨事ストレスによる影響と心のケア等について

- 基本調査
 - (引率教員) 3月30日から31日にかけて各校に依頼
 - ・ 管理職等による聴き取り又は本人の記載により作成
 - ・ 自分や生徒の行動等について、時系列で具体的に記載
 - (参加生徒) 4月6日から10日にかけて各校に依頼
 - ・ 教員による聴き取り等により作成（生徒の状態により可能な範囲で作成）
 - ・ 自分や他の生徒・教員の行動等について、時系列で具体的に記載

※ 参加生徒分については、現在集約中のため、今回は提出していない。

(第1回 平成29年3月27日那須雪崩事故検証委員会資料より転載)